



岐阜盲学校キャラクター「あいぼんだ」

アイアイ通信

NO. 4

見え方の相談支援センター アイアイ教室 令和6年1月12日
(岐阜盲学校内)

正月気分もだんだん薄れ、いつもの日々が戻ってきました。みなさまもお元気で新しい年を迎えられましたでしょうか。さて、学校の区切りは3月。年度の終わりまで2ヶ月余りとなりました。アイアイ教室も3月までは変わらず開催しています。みなさまの来校をスタッフ一同心待ちにしています。

～アイアイ教室の様子～



点字の導入として、両手の指先を揃えて真横に滑らかに指を移動させていく動作を習得します。点字の触読をスムーズに行うための大切な動作です。

お友達の声に、強い関心があり、お友達と一緒に、同じ活動をするのがうれしいような様子をみせてくれます。



～「見え方の相談支援センター」から～

今回は、『視覚障害乳幼児の子育てハンドブック』から、‘周りの様子をわかりやすく伝えるために、どのような言葉がけをするとよいでしょうか?’という質問に対する答えを抜粋して、お伝えします。

◆子ども達がチャレンジしやすい言葉がけは以下のようなものです。まず位置を教えるときには、本人から見て前、後ろ、右、左とか、右に1歩、前に3歩など具体的に状況を言葉で教えて、手を叩き続けるなど音源定位をしてあげてください。「〇〇ちゃん3歩前よ」などのように、位置提示の言葉が入るとグンと動きやすくなります。机上の場面では後方からかわり、手指の動かし方をつたえてください。このような言葉がけが有効に活用されるためには、子ども達のボディイメージが育っていることも大切な要素となります。小さい時から、ふれあい遊びなどで体にたくさん触れ、触れ合いながら各部位の名前を覚え、色々な活動を通して、子ども達が体の動かし方を知り、楽しくたくさん動かす経験を積んでいくことも育ちには、大いに役立ちます。

出所：『視覚障害乳幼児の子育てハンドブック』20頁（編著：杉山利恵子・森栄子・元千葉県立千葉盲学校教諭）

アイアイ教室でも、子ども達への関わり方や言葉のかけ方など、一人一人の状態に合わせて伝わりやすい方法を考えて関わるように心がけています。家庭での状況も教えていただき、「こんなやり方が〇〇ちゃんにはわかりやすいかな…」と保護者と一緒に話しながら、子ども達が迷わない関わり方を見つけていきたいと考えています。それぞれの家庭での方法を情報交換できることもアイアイ教室の魅力の一つかと思えます。

今年度の残りのアイアイ教室の開催予定は以下のとおりです。

～今後のアイアイ教室～

2月の予定



水曜日・・・7日、14日、21日、28日

木曜日・・・1日、8日、22日、29日

3月の予定



水曜日・・・6日、13日

木曜日・・・14日、21日

※予定は変更になることがありますので、ホームページや電話等でご確認ください。
令和6年度のアイアイ教室は5月の連休明けから開催する予定です。

～ 令和6年度「目に関する相談会」 開催予定期日と開催予定場所 ～

圏域	会場	住所	期日
東濃	多治見市総合福祉センター	多治見市太平町2丁目39-1	6月 9日(日)
中濃	関市鮎ノ瀬ふれあいセンター	関市小瀬153	6月23日(日)
可茂	坂祝町中央公民館	加茂郡坂祝町黒岩1260-1	7月 7日(日)
西濃	大垣市青墓地区センター	大垣市昼飯町270-51	7月21日(日)
飛騨	高山市総合福祉センター	高山市昭和町2-224	7月25日(木)
岐阜	岐阜盲学校	岐阜市北野町70番地1	8月21日(水)

※会場と期日が変更されることがあります。最新の情報は岐阜盲学校ホームページでご確認ください。

※眼科医、視能訓練士、眼鏡士など目のことに関する様々な専門家がチームで相談に応じます。年に一度だけの機会ですので、育児や生活など日頃の悩みの解決を図る場として是非ご活用ください。

問い合わせ先：058-262-1271

見え方の相談支援センター(アイアイ教室) 担当：岐阜盲学校内 山田、高橋